

各社の直近の重点施策

令和3年9月24日
(一社) 日本百貨店協会

【高島屋】

【2022年新春高島屋おせち料理（予約受付：WEB 9/17～、各店 9/22～）】

「おせち料理」は「家庭で作る時代から、購入する時代へ」というライフスタイルの変化を受け、食生活の「多様化」に対応したバラエティ豊かなおせちを今年もご用意。

【建築家・坂倉準三と高島屋の戦後復興—「輝く都市」をめざして—開催（9/15～）】

坂倉準三氏が高島屋との仕事を通じて都市デザインの礎をつくったこと、また、多くの人が集まる百貨店をどのように快適で美しい空間へと創造したかを紹介する展覧会を開催。

【小田急百貨店】

【「2022年小田急のおせち」10月2日（土）から予約承り（10/2～）】

オンラインショッピング限定で送料無料の早期承り特典あり。注目の料理店、名店コラボ、観光地の名店、少人数向けなど多様な「おせち」を展開。

【文具好き必見イベント「文具女子博 #インクとデコ沼」を初開催（9/23～9/26）】

日本最大級の文具の祭典「文具女子博」のスピノフ企画として、インクやペンのほか日記や手帳をデコレーションできるマスキングテープやスタンプ等を展開する。

【阪急阪神百貨店】

【阪急阪神百貨店のおせち料理 2022（阪急 9/21～、阪神 9/29～）】

2022年の「おせち料理」の予約受付を、公式通販サイト「HANKYU E-STORES（9/21～）」、「阪神オンラインショッピング（9/29～）」にてスタート。

【阪急百貨店9階催場・祝祭広場「素晴らしき時代マーケット」（9/22～9/27）】

「時を経た名品と暮らす」「好きなものに囲まれて暮らす」阪急百貨店祝祭広場にて「素晴らしき時代マーケット」を9月22日より開催。

【松屋】

【ラボグロウンダイヤモンドを使用したサステナブルなジュエリーブランド「ENEY」新設】

松屋は、8月27日、鉱山を採掘せずラボで生み出されるサステナブルな合成石「ラボグロウンダイヤモンド」を使用したジュエリーブランド「ENEY（エネイ）」を立ち上げた。

【GYM CLOUD（ジム・クラウド）、松屋銀座5階に初の実店舗オープン（9/8～）】

トレーニング機器、フィットネス用品、格闘技用品などのリース・レンタルをインターネット上で行う GYM CLOUD「ジム・クラウド」、初の実店舗オープン。

【三越伊勢丹】

【三越銀座店 婦人服、紳士服、雑貨フロアリニューアルオープン（9/15～）】

銀座三越3階婦人服がミレニアル世代の“欲しい”が揃うライフスタイルフロアへリニューアル。6階紳士服・雑貨ではメンズ、レディースが揃うコンバインショップも登場。

【国内最大規模の公募展「第68回日本伝統工芸展」日本橋三越本店で開催（9/15～）】

卓越した精緻の技と美。陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門の一般公募の入選作と重要無形文化財保持者（人間国宝）の最新作約600点を一堂に展観。

[「think good」“サステナビリティ” キャンペーン第二弾「次代へつなぐ」(9/22～)]

「次代へつなぐ」をテーマに、文化・伝統の継承、産地やつくり手の支援、若い感性や技術に注目し、より良い日常につながる未来のための“選択”を紹介する。

【東武百貨店】

[「東武のおせち」9月16日より承り開始。少人数向けが充実(9/16～)]

東武百貨店池袋店では、9月16日からおせちの承りを開始。昨年「巣ごもり需要」の高まりで好調だった少人数向けおせちの品ぞろえを強化して展開する。

【大丸松坂屋百貨店】

[2022年大丸・松坂屋のおせち(オンライン9/22～、店頭10/1～承りスタート)]

大丸・松坂屋のおせちを、10月1日から店頭にて、大丸松坂屋オンラインショッピングでは9月22日から受注開始。

[「心齋橋のはちみつ」を使ったオリジナルメニュー・スイーツ(9/15～)]

今年3月から始まった大丸心齋橋店「心齋橋はちみつプロジェクト」。屋上採れた「心齋橋のはちみつ」を使い店内のレストランやショップとコラボしたメニュー等が登場。

[「Think LOCAL」ご当地漫画家とコラボし、各地の人とまちの魅力を全国へ(9/1～)]

「読んで、買って、応援キャンペーン」ー各地の従業員とご当地漫画家がコラボし、「人」がもつあたたかみや価値提供力を通じて、各地域のさまざまな魅力を届ける。

[大丸心齋橋店本館「第62回BCS賞」受賞]

大丸心齋橋店本館が、一般社団法人日本建設業連合会主催「日建連表彰2021」にて日本国内の優れた建築物を表彰する「BCS賞」を受賞。

[ドラマティックプロポーズプロジェクト(松坂屋名古屋店9/1～)]

宝飾サロンにあるブライダル商品をご購入のお客様を対象に、ドラマティックなプロポーズを叶えるための特別な演出を用意するプロジェクトを開始。

[京都市×大丸京都店「京都工芸ビジョナリー」(大丸京都店9/15～)]

京都の伝統産業の未来を担う若手職人の作品を特集し、その活躍を広く発信するべく、「京都工芸ビジョナリー」を開催。京都の未来の「匠」の技を紹介する。

[第4回 あいぱく in Daimaru KOBE～アイスクリーム万博～(大丸神戸店9/29～)]

アイスクリーム万博(あいぱく)は、「日本アイスマニア協会」がプロデュースする国内最大規模のアイスクリームイベント。大丸神戸店にて4回目の開催。

[美術&アートの世界「ART ART KANMON」開催(大丸下関店9/29～)]

香月泰男やバンクシーをはじめ人気現代美術や工芸・洋画・茶道具を展示販売する「ART ART KANMON」を開催する。

[大丸の大黄金展、北海道のうま活 他(大丸札幌店/大黄金展9/17～、うま活9/22～)]

昨年9月開催に続き、2回目となる「大黄金展」を開催。また、「地域密着」をキーワードに、「北海道のうま活」を初開催する。 他

【京王百貨店】

[新スタンダード「贈れるおせち」を拡大展開。2022年京王のおせち(WEB9/1～)]

京王百貨店では、「2022年京王のおせち」を9月1日からインターネットで、10月1日から店頭で予約承りをスタート。「贈れるおせち」を拡大して展開する。

[施策概要]

【高島屋】

【2022 年新春高島屋おせち料理(予約受付:WEB 9/17～、各店 9/22～)】

「おせち料理」は「家庭で作る時代から、購入する時代へ」というライフスタイルの変化を受け、食生活の「多様化」に対応したバラエティ豊かなおせちを今年もご用意。

2022 年のお正月も外出自粛が求められる一方、自宅で“高級お取り寄せグルメ”としておせち料理を楽しむ傾向が続くと想定されるなか、新たに“ホームエンタテインメントをテーマ”としたおせち、“サステナブルなおせち”などもご提案。お家で人気レストラン・料亭の味を楽しめる名店とのコラボレートおせち、旅行気分が味わえるおせちを強化する。(リリース)

【建築家・坂倉準三と高島屋の戦後復興—「輝く都市」をめざして—開催(9/15～)】

坂倉準三氏が高島屋との仕事を通じて都市デザインの礎をつくったこと、また、多くの人が集まる百貨店をどのように快適で美しい空間へと創造したかを紹介する展覧会を開催。

戦後の高度経済成長と大衆消費社会に向かう中、建築家・坂倉準三氏は、都市への人口集中、交通の混雑、商業施設の大型化等、複雑化する機能をはじめ、諸条件をどこまでも合理的に解決することに挑んだ。本展覧会は、2021年9月15日～2022年2月13日まで、日本橋高島屋 S.C. 高島屋史料館 TOKYO にて開催する。(リリース)

【小田急百貨店】

【「2022 年小田急のおせち」10 月 2 日(土)から予約承り】

オンラインショッピング限定で送料無料の早期承り特典あり。注目の料理店、名店コラボ、観光地の名店、少人数向けなど多様な「おせち」を展開。

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で年末の国内外旅行を控えた方が多く、自宅でのおせち需要が高まった 2020 年の売り上げは、2019 年比で約 1 割増。本年もこの傾向は続くものと予想されることから、昨年より商品数を増やして展開し、おせち需要に応える。(リリース)

【文具好き必見イベント「文具女子博 #インクとデコ沼」を初開催(9/23～9/26)】

日本最大級の文具の祭典「文具女子博」のスピノフ企画として、インクやペンのほか日記や手帳をデコレーションできるマスキングテープやスタンプ等を展開する。

“文具好きが最高に楽しめるイベント！”を合言葉に 2017 年 12 月にスタートした「文具女子博」。そのスピノフ企画として“インクとデコ沼”をテーマに、老舗から注目のメーカーまで 30 社以上が出店し、万年筆・インク・ガラスペンに加え、SNSでも話題の「手帳デコ」が楽しめるマスキングテープ、スタンプ、シールなど幅広いアイテムを展開する。(リリース)

【阪急阪神百貨店】

【阪急阪神百貨店のおせち料理 2022】

2022 年の「おせち料理」の予約受付を、公式通販サイト「HANKYU E-STORES (9/21～)」、「阪神オンラインショッピング(9/29～)」にてスタート。

一人ひとりで食べる「個食おせち」や、帰省できないため美味しいものを贈りたいといったニーズに応える「冷凍おせち」の品揃えを拡充。【阪急のおせち料理】店頭・オンライン共 9 月 21 日(火)～スタート、【阪神のおせち】オンライン 9 月 29 日(水)～・店頭 10 月 12 日(火)～スタート(リリース)

【阪急百貨店 9 階催場・祝祭広場「素晴らしき時代マーケット」(9/22～9/27)】

「時を経た名品と暮らす」「好きなものに囲まれて暮らす」—阪急百貨店祝祭広場にて「素晴らしき時代マーケット」を 9 月 22 日より開催。

英国や北欧の歴史が息づく家具、レトロモダンな魅力あふれるファッション、コスチュームジュエリーから懐中時計・腕時計まで多彩に揃えた。

https://www.hankyu-dept.co.jp/honten/h/jidai_market/index.html

【松屋】

【ラボグロウンダイヤモンドを使用したサステナブルなジュエリーブランド「ENEY」新設】
松屋は、8月27日、鉱山を採掘せずラボで生み出されるサステナブルな合成石「ラボグロウンダイヤモンド」を使用したジュエリーブランド「ENEY(エネイ)」を立ち上げた。

ブランド名由来は any + energy = ENEY あらゆるエナジー、多様性を巡らせていくジュエリー。ラボグロウンダイヤモンドを採用し、ダイヤモンドをデイリーに、自分のスタイルを楽しむ全ての人を輝かせる。商品展開は全6ライン95種類。松屋銀座1階アクセサリー売場、ECサイト <https://eney.jp>、インスタグラム公式アカウント @eney_jewelry (リリース)

【GYM CLOUD(ジム・クラウド)、松屋銀座5階に初の実店舗オープン(9/8～)】

トレーニング機器、フィットネス用品、格闘技用品などのリース・レンタルをインターネット上で行うGYM CLOUD「ジム・クラウド」、初の実店舗オープン。

マシン1台から月額でレンタルし、自宅で気軽にトレーニングできるサブスクサービスはコロナ禍で健康志向が高まる一方、気軽にジムに行ったりスポーツを楽しんだりすることができない昨今にぴったりのサービス。店頭には専門スタッフが在りし、機器の使い方の説明や、目的に応じたマシンの選び方のコンサルティングを行う。(リリース)

【三越伊勢丹】

【三越銀座店 婦人服、紳士服、雑貨フロアリニューアルオープン(9/15～)】

銀座三越3階婦人服がミレニアル世代の“欲しい”が揃うライフスタイルフロアへリニューアル。6階紳士服・雑貨ではメンズ、レディースが揃うコンバインショップも登場。

銀座三越本館・新館3階婦人服フロアが新しい時代に向けてリモデルオープン。次世代を担うミレニアル世代の感性にフィットするフロアへと進化。本館6階の紳士服・雑貨フロアでは、ユニセックスやジェンダーレスというキーワードを受け、男女一緒にお買い物を楽しめるようリニューアル。婦人服 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001881.000008372.html>

紳士服・雑貨 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001878.000008372.html> (リリース)

【国内最大規模の公募展「第68回日本伝統工芸展」日本橋三越本店で開催(9/15～)】

卓越した精緻の技と美。陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門の一般公募の入選作と重要無形文化財保持者(人間国宝)の最新作約600点を一堂に展覧。

日本の優れた伝統工芸の保護育成を目的に、公益社団法人日本工芸会が毎年開催する国内最大規模の公募展。陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸の7部門の一般公募作品より厳正な鑑審査を経て選ばれた入選作と重要無形文化財保持者(人間国宝)の最新作あわせて約600点を一堂に展覧。卓越した精緻の技と美が集結する。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001863.000008372.html> (リリース)

【「think good」“サステナビリティ”キャンペーン第二弾「次代へつなぐ」(9/22～)】

「次代へつなぐ」をテーマに、文化・伝統の継承、産地や作り手の支援、若い感性や技術に注目し、より良い日常につながる未来のための“選択”を紹介する。

三越伊勢丹は2021年4月から、彩りある豊かな未来へ向けて「想像力を働かせ、真摯に考えることからスタートする」という想いを込めた合言葉「think good」のもと、サステナビリティ活動に取り組んでいる。より良い日常につながる未来のための“選択”を、三越伊勢丹のフィルターを通して、首都圏の3店舗やオンラインストアで紹介する。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001901.000008372.html> (リリース)

【東武百貨店】

【「東武のおせち」9月16日より承り開始。少人数向けが充実(9/16～)】

東武百貨店池袋店では、9月16日からおせちの承りを開始。昨年「巣ごもり需要」の高まりで好調だった少人数向けおせちの品ぞろえを強化して展開する。

東武百貨店池袋店では、9月16日より店頭・インターネットにて、9月17日より電話にておせちの承りを開始した。少人数向けおせちの品ぞろえを充実させ、特に大切な人とゆっくりお正月を過ごしていただく、「2人前」の品揃えを強化した。また昨年人気だった「お1人様1段」の個食おせちも、前年の約3倍の30種類展開する。(リリース)

【大丸松坂屋百貨店】

【2022年大丸・松坂屋のおせち(オンライン9/22～、店頭10/1～承りスタート)】

大丸・松坂屋のおせちを、10月1日から店頭にて、大丸松坂屋オンラインショッピングでは9月22日から受注開始。

外出自粛の傾向で「巣ごもりの年末年始」が予想されることから、定番のおせちに加え、自宅での団らんをより楽しくするおつまみ風おせちや鍋料理、スイーツなども加え年末年始の「ごちそう」を充実。昨年需要が高まった広域配送の商品をさらに強化し、遠くの家族や大切なひととおなじおせちを楽しむ、新たなスタイルに対応した。(リリース) <https://www.daimarumatsuzakaya.jp/osechi/> (松坂屋名古屋店、大丸札幌店リリースも添付)

【「心齋橋のはちみつ」を使ったオリジナルメニュー・スイーツ(9/15～)】

今年3月から始まった大丸心齋橋店「心齋橋はちみつプロジェクト」。屋上で採れた「心齋橋のはちみつ」を使い店内のレストランやショップとコラボしたメニュー等が登場。

「心齋橋はちみつプロジェクト」を見える化し、知ってもらうために、大丸心齋橋店の屋上で採れた「心齋橋のはちみつ」を使ったメニューやスイーツを店内のレストランやショップとコラボ。参加ショップ11ブランド、13メニューが登場。(リリース)

【「Think LOCAL」ご当地漫画家とコラボし、各地の人とまちの魅力を全国へ(9/1～)】

「読んで、買って、応援キャンペーン」—各地の従業員とご当地漫画家がコラボし、「人」がもつあたたかみや価値提供力を通じて、各地域のさまざまな魅力を届ける。

サステナビリティ活動の一環として、地域の課題を考え応援する社会貢献活動「Think LOCAL」。今回は、地元出身の漫画家がクリエイティブした「オリジナルご当地マンガ」。地域の魅力を知る各地の従業員が主人公となり、ご当地名物や各地のあるあるネタを紹介。「人」がもつあたたかみや価値提供力を通じ、各地域のさまざまな魅力を届ける。(リリース)

https://dmcampaign.jp/thinklocal_cp/ (松坂屋名古屋店リリースも添付)

【大丸心齋橋店本館「第62回BCS賞」受賞】

大丸心齋橋店本館が、一般社団法人日本建設業連合会主催「日建連表彰2021」にて日本国内の優れた建築物を表彰する「BCS賞」を受賞。

第62回BCS賞には大丸心齋橋店本館を含む15件が選出された。今回の受賞は、「永く親しまれた心齋橋目抜き通りの百貨店ファサードを3段に切断し滑り支承で支えて保存、新平面を構成する鉄骨架構に取り付ける難工事を実施。創建時の内装も一部復原し歴史と新しいプログラムを両立している。」ことが評価された。(リリース)

【ドラマティックプロポーズプロジェクト(松坂屋名古屋店9/1～)】

宝飾サロンにあるブライダル商品をご購入のお客様を対象に、ドラマティックなプロポーズを叶えるための特別な演出を用意するプロジェクトを開始。

プロポーズの演出に悩んでいる方や、コロナ禍で希望通りの結婚式や披露宴を行うことが難しい方などに向けて、名古屋市内のレストランと協業してプロポーズが思い出に残る記念日

となるような特別な演出を用意。二人の記憶に残るドラマティックなものとなるような演出をサポートする。(リリース)

【京都市×大丸京都店「京都工芸ビジョナリー」(大丸京都店 9/15～)】

京都の伝統産業の未来を担う若手職人の作品を特集し、その活躍を広く発信するべく、「京都工芸ビジョナリー」を開催。京都の未来の「匠」の技を紹介する。

京都市と大丸京都店は、京都の伝統産業の魅力を知っていただくため、様々な販売企画に取り組んでいる。「京都工芸ビジョナリー」では、京都の伝統産業品の実演・販売を行うが、今回は、京都の若手の職人たちの作品が登場。昔ながらの伝統工芸品だけでなく、自由な感性と受け継がれる伝統の技を組み合わせた作品の数々を紹介する。(リリース)

【第4回 あいぱく in Daimaru KOBE～アイスクリーム万博～(大丸神戸店 9/29～)】

アイスクリーム万博(あいぱく)は、「日本アイスマニア協会」がプロデュースする国内最大規模のアイスクリームイベント。大丸神戸店にて4回目の開催。

コンセプトは“アイスクリーム好きの楽園！”日本のアイスクリームの魅力と素晴らしさを発信するとともに地方の活性化を目的に開催する。全国各地、12,000名以上の会員が所属する日本アイスマニア協会が厳選したアイスクリームが一堂に集結するアイス好きのためのイベント。アイス評論家・アイスマン福留氏も連日来店する。(リリース)

【美術&アートの世界「ART ART KANMON」開催(大丸下関店 9/29～)】

香月泰男やバンクシーをはじめ人気現代美術や工芸・洋画・茶道具を展示販売する「ART ART KANMON」を開催する。

おうちで過ごす時間が増え、お気に入りのある空間にこだわる人に美術&アートが注目されている。より多くのお客様にお楽しみいただけるよう、生誕110年の香月泰男の選りすぐりの作品や、ストリートアーティストのバンクシーの人気作品など約300点が登場する「ART ART KANMON」を開催する。(リリース)

【大丸の大黄金展、北海道のうま活 他(大丸札幌店/大黄金展 9/17～、うま活 9/22～)】

昨年9月開催に続き、2回目となる「大黄金展」を開催。また、「地域密着」をキーワードに、「北海道のうま活」を初開催する。他

大黄金展では、生誕50周年記念に製作された「黄金の仮面ライダー」や人間国宝の作品などの展示販売をはじめ、インゴット(地金)加工も行う。「北海道のうま活」は、地域のまちや人々の課題をお客様と考え応援する社会貢献への取り組み「Think LOCAL」の一環として、様々な応援企画を実施する。(リリース)

【京王百貨店】

【新スタンダード「贈れるおせち」を拡大展開。2022年京王のおせち(WEB 9/1～)】

京王百貨店では、「2022年京王のおせち」を9月1日からインターネットで、10月1日から店頭で予約承りをスタート。「贈れるおせち」を拡大して展開する。

2022年のおせちは、昨年同様、帰省を控えて自宅で過ごす方が多いとみて、「冷凍おせち」「個食おせち」を強化するほか、自宅にいながら全国を旅する気分が味わえる、各地の食材やご当地グルメを織り交ぜたオリジナルおせちを企画。また、2021年おせちは早期に完売する商品が相次いだため、全体準備数量も増やして対応する。(リリース)

以上